

コンテンツ サーバとゲートキーパーの使用

目次

[概要](#)

[コンテンツ サーバとゲートキーパーの使用](#)

[関連情報](#)

概要

この記事は、Cisco TelePresence コンテンツ サーバに関連しています。

Q. コンテンツ サーバとゲートキーパーの使用

A. TANDBERG Content Server にゲートキーパーを設定することは必ずしも必要ではありません。ただし、ゲートキーパーを使用することで、はるかに多様なコールと録音の操作が可能になります。具体的には、TANDBERG Content Server にゲートキーパーを設定すると、着信コールにどの録音テンプレートを使用するかを、H.323、E.164、またはそのテンプレートに対して設定した SIP エイリアスをダイヤルすることで指定できます。

ゲートキーパーを使用しないと、着信コールの録音にはデフォルトの録音エイリアスのみが使用されます。

コンテンツ サーバの登録方法であるターミナルとゲートウェイの違いは何ですか。

ターミナルとして登録すると、コンテンツ サーバからゲートキーパーに許可される最大登録数は 25 になります。これは、録音エイリアスの最大数が 25 であることを意味します。ゲートウェイとして登録すると、録音エイリアスの最大数は 250 に上昇します。詳細については、オンラインヘルプのトピック「サイト設定」を参照してください。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)